

私たち渚の交番のメンバーは夏季シーズンだけでなく、1年を通して海辺の利用者に異常がないか、巡回し安全を見守っています。

御前崎はウインドサーフィン、サーフィン、ボディーボードなどの大会が多く開催されることでよく知られる日本でも有数の荒波ポイントです。

海は荒れた日もあれば穏やかな日もある、毎日が同じコンディションではないからこそ、そこに秘められた魅力を感じて集まる人が多く、私もそのひとりです。

海水浴場は津波が来てもう裏手に高台がそびえ立つ安全な場所に加え、マリナー

ク内にはオレンジ回転灯、オレンジフラッグも配備され緊急時の伝達性も高いことも重要ポイントです。

そして多くのアクティビティがあり、子どもから大人まで楽しめるバナナボート、最近流行のSUP(サップ)と呼ばれるサーフィンとカヌーを融合したもの、ウインドサーフィンも体験できます。

マリンスポーツが苦手な人も、海岸で太陽の光を通して透けてきらめく幻想的な海の中に足をつけるだけで幸せいっぱいになりますよ。

すばらしい海が近くにあるのだから、もつと地元を楽しんでみませんか。



渚の交番のメンバー
のぐちたかふみ
野口貴史さん

富士山を望む御前崎の海は、「日本の快水浴場百選」に選ばれ、サーフィンやウインドサーフィンなどのマリンスポーツの聖地としても有名で、多くの人を楽しませてくれます。

しかし、海は楽しいだけではありません。利用する側も海の危険性を理解し、注意することも楽しく遊ぶためには必要なことです。

飲酒後の海水浴、離岸流や急な潮の満ち引きなど海の危険性を知らずに遊んでいると、時として命を脅かす大事故につながります。

過去に潮干狩りに夢中になっ

取り残されてしまったという事例もあります。

開放的な空間で、時間を忘れて楽しむことができる素晴らしい環境ですが、相手は自然ということを忘れずに自らの命を危険にさらさないよう注意してください。

消防署では、年間を通してさまざまな水難事故を想定した訓練を実施しています。

夏のレジャーシーズン前には、迅速な救助活動ができるよう、静岡県防災ヘリと連携訓練を実施し、緊急時の対応力を高めています。

海の危険を理解しつつ、これから訪れる夏を御前崎の海で満喫してください。



御前崎市消防署救助隊長
まつしたしゅうじ
松下周二さん

取材を終えて

御前崎の海は年間を通して風が強く、季節や天気によってさまざまな顔を見せてくれます。

海岸線を車で走ると大勢のサーファーやウインドサーファーを見ることができ、多くは市外の愛好者です。

この恵まれた環境にありながら、地元の人への関心が低いことは現代の海離れを顕著に表しているのではないのでしょうか。

整備された海水浴場や自然あふれるロングビーチなど、御前崎の良さをより多くの人に知ってもらうためには、まずは私たちが体験することです。自分が体験してみて初めてその良さを伝えることができます。

7月13日(土)には御前崎海水浴場が開場します。この素晴らしい海を全国に自慢できるよう、今年の夏は地元の海を満喫してみましよう。

終